

取扱説明書

MM-HSUSB2

ご使用になる前によくお読み下さい。

受話器タイプ

**USB
ハンドホン**



最初に
ご確認
ください。

添付
マニュアル

USBハンドホン 1個
取扱説明書(本書)..... 1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

1.安全にご使用いただくために必ずお読み下さい



警告

この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。



警告

<内部を開けないでください>

内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は当社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

<落雷について>

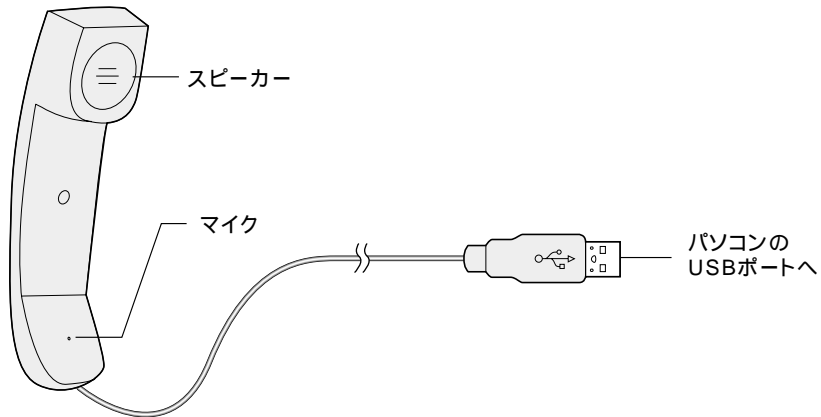
雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<他の機器と接続するときには>

各機器のボリューム設定を0にしてから行なってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

2. 特長

インターネット電話に最適な受話器型ハンドホン。
ドライバ不要で、USBポートに差し込むだけの簡単接続。
(スピーカー部・マイク部ともに標準的なサウンドデバイスとして認識・動作)
インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
ソフトウェアは同梱されていません。
ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。



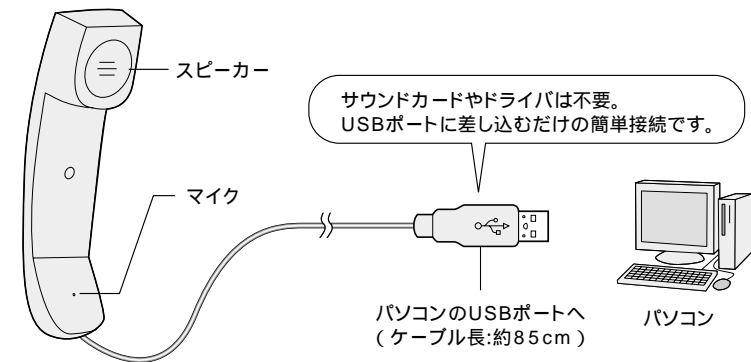
注)現在市販されているほとんどのTVチューナーボードではTVの音声をアナログ信号で出力しているため、本製品からTVの音声を出すことはできません。
一度パソコン内に録画したものについては聴くことができます。

3. 仕様

インターフェース	USB仕様Ver.1.1準拠
サイズ	W48×D50×H198mm
重量	約154g
ケーブル	約85cm
対応機種・OS	USBポートを持ち、下記のOSが動作する機種。 Windows XP・2000・Me・98SE、 Mac OS X(10.0・10.1・10.2・10.3)、Mac OS 9.2～9.2.2
主な対応ソフト	livedoor-Skype、Yahoo!メッセンジャー MSN Messenger、Windows Messenger

上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
自作PCおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
すべてのパソコンに対して、システムサスペンド、スリープ、ハイバネーションなどの動作保証をするものではありません。
本機はUSB(従来のUSB1.1)に対応しています。
USBポートを装着した家庭用ゲーム機等には対応していません。

4. 接続方法



5. インストールの手順(本製品を使用できる状態にする手順)

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してから本製品をUSBポートに接続してください。

Windows XP・2000の場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされ、USBオーディオデバイスと認識されます。
再起動を要求される場合は再起動してください。

Windows Meの場合



1.パソコンに本製品を接続します。
「新しいハードウェア」のウィザードが表示されます。「適切なドライバを自動的に検索する」にチェックを入れ「次へ」をクリックしてください。



2.インストールが完了します。「完了」をクリックしてください。

Windows 98SEの場合



1. パソコンに本製品を接続します。
以下のウィザードが立ち上がります。
「次へ」をクリックしてください。



2. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックを入れ「次へ」をクリックします。



3. ドライバの場所を選択する画面になりますが、どれもチェックを入れずに「次へ」をクリックしてください。



4. 「次へ」をクリックしてください。



5. 「完了」をクリックしてください。

Windows 98SEの場合 (続き)



6. 続いて「USBオーディオデバイス」のドライバのインストールを開始します。「次へ」をクリックしてください。



7. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」にチェックをし「次へ」をクリックする。



8. どれもチェックを入れしないで「次へ」をクリックしてください。



9 「次へ」をクリックしてください。



10. ドライバをインストールします。

以上で完了です。

インストール中にWindowsのCDを入れるよう要求される場合があります。その際は画面の指示に従ってください。

Mac OSの場合

接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。

使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

6.トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できますか？

A1) 本製品を接続する際にはPC本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付のUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) TVチューナーの音を本製品で聴くことができない。

A2) 現在販売されているTVチューナーのボードは、アナログ音声出力のみとなっているため本製品でTVの音を聴くことはできません。
一度パソコン内に録画したものについては聴くことができます。

Q3) 本製品を接続したまま普通のアナログヘッドホン(パソコンのヘッドホン端子に接続)で音楽を聴こうとしたら音がでない。

A3) 本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。本製品をパソコンに差した状態でパソコンのヘッドホン端子にアナログヘッドホンを差しても本製品が優先されますのでアナログヘッドホンからは音は出ません。
アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4) タスクバーに音量調節するアイコンがないので音量調節ができない。

A4) Windowsの設定でタスクバーに音量調節アイコンを表示するよう設定変更をしてください。

Windows 98SEの場合

1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」内の「マルチメディア」を開きます。
2. 「オーディオ」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。
3. 「OK」で完了です。

Windows Me、2000の場合

1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」内の「サウンドとマルチメディア」を開きます。
2. 「サウンド」タブで「音量の調整をタスクバーに表示する(S)」にチェックを入れる。
3. 「OK」で完了です。

Windows XPの場合

1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」内の「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2. 「音量」タブで「タスクバーに音量アイコンを配置する(I)」にチェックを入れる。
3. 「OK」で完了です。

Mac OS Xの場合

1. 「システム環境設定」を開いて「メニューバーに音量を表示する」にチェックを入れてください。

Q5) 本製品を接続しているのにスピーカー部から音が出ないでパソコン本体のスピーカーから音が出る。または、音声入力ができない。

A5) パソコンの設定で優先されるスピーカーにパソコン本体のスピーカーが選定され、マイクについても別のデバイスが選定されています。本製品を優先するよう設定変更してください。

Windows XP、2000、Me、98SEの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」「設定」「コントロールパネル」を開く。
2. 「マルチメディア(サウンドとマルチメディア)(サウンドとオーディオデバイス)」を開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」「録音」項目において優先するデバイスを「C-Media USB Audio Device」に変更する。この時「音量」の「ミュート」にチェックが入っていないかも確認してください。
3. 「OK」で完了です。

Mac OS Xの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の「出力」「入力」の「C-Media USB Audio Device」を選択してください。この時「音量」の「消音」にチェックが入っていないかも確認してください。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

◀トップページから

“サポート”コーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、
ぜひ一度、当社Webをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2004.11現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル1F ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
金沢 / ☎076-222-8384

www.sanwa.co.jp

04/11/MINC